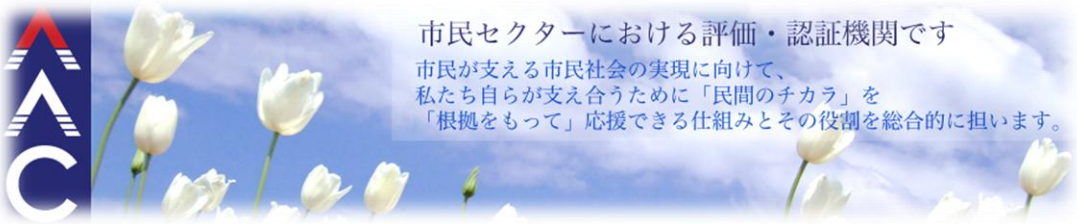


# 組織力探訪 「NPO・市民活動団体の組織健康診断・相談・ 体質改善支援プログラム」



市民セクターにおける評価・認証機関です  
市民が支える市民社会の実現に向けて、  
私たち自らが支え合うために「民間のチカラ」を  
「根拠をもって」応援できる仕組みとその役割を総合的に担います。

日時：平成25年3月14日（木）  
会場：ホテルルビノ京都堀川



# 2012年度 受託業務内容

## ■NPO組織転換・変革に備えるー組織運営勉強会 組織の基盤強化と独創的組織運営とは

### ■組織健康診断ツールの研究開発および運用 第1段階「組織の健康診断」⇒「WEB健康診断」



### ■組織の健康相談ー組織体質改善プログラム 第2段階「組織の健康相談(定性的支援)」 ※60分×40団体想定



### 第3段階「組織体質改善プログラム(定量的支援)」 ※導入的コンサル 120分×2回×10団体想定



### 第4段階「組織改善にむけた取組み」 ※団体の希望によりコンサル(委託業務対象外)









## 【研修フォーラム】開催

セッション1:12月22日(土)

セッション2:12月23日(日)

北部特別セッション:2月23日(土)

### 【ご報告】研修フォーラム 北部特別セッションが終わりました！

さる2月23日(土)に福知山の成美大学で開催しました標記研修フォーラムには約20名の参加をいただき、無事終えることができました！

野池雅人きょうとNPOセンター常務理事・事務局長に「世代交代における苦悩と希望」をテーマとした基調講演を行っていただき、その後3名のパネリストによるフォーラム「組織の基盤強化と独創的組織運営」を実施、NPOの組織的課題やこれからの方向性、北部地域の現状や特有の課題についても議論を深め、会場と共有することができました。

### 【ご報告】研修フォーラム セッション1・2が終わりました！

2012.12.26

NPOの組織転換・変革に備えるー組織の基盤強化と独創的組織運営とはー

12月22日(土)・23日(日)に京都市東山いきいき市民活動センターで開催しました標記研修フォーラムを無事終えることができました！

深尾昌隆きょうとNPOセンター常務理事・龍谷大学准教授の基調講演から始まり、6名の登壇者による多様な組織ガバナンス&マネジメントによる独創的価値と熱い思いを会場と共有しました。

また、杉岡秀紀京都府立大学教員&平尾剛之AAC事務局長との対談では、非営利組織の評価について意見が交わされ、非営利組織「評価元年」という新しい価値価値発信のスタートを印象づけることができました。

両日合わせて、約100人の参加者を得、時間いっぱいいっぱいに会場からの意見交換の場ともなりました。

本研修フォーラムは、さらに2月23日(土)の北部特別セッションへとつないでいきます。



カテゴリー:新着情報



アンケート集計結果はこちら  
<http://withtrust.jp/?p=1181>

## 組織健康診断ツールの研究開発および運用

### 【ご報告】組織診断検討委員会を開催しました！

2012.08.31

■良好

■やや良好

■要注意

■要改善

■要抜本的改善



▼特定非営利活動法人

▼その他の法人

▼任意団体(法人格なし)

35の設問により診断

現在、当機構ではWEB上で組織の健康診断ができるツールを研究・開発しています。

設問の設定やシステム構想に、いろいろなアイデアが飛び交います。

議論白熱、これがなかなか面白い！ 11月の完成に向けてがんばります！！

座長：杉岡秀紀（京都府立大学教員）

委員：齋藤佳津子（本機構主任研修員）

委員：田浦健朗（NPO法人気候ネットワーク事務局長）

委員：中村有美（NPO法人関西こども文化協会事務局長）

委員：平尾剛之（本機構研究主幹）





## 第1段階「組織の健康診断」 ⇒「WEB健康診断」



あなたの組織の  
健康診断をしませんか？

いま、あなたの所属する組織・団体はどのような状態にありますか？

分かってはいるのだけど、日々の活動や業務に追われ、つつい組織運営に必要な基盤のメンテナンスがおろそかになってしまいがちに……。良い活動や成果は、健全な組織運営とのバランスによって発揮できるのではないのでしょうか！どんなに良い荷物も積んでいても、船に穴があいていたらいずれ荷物ごと沈んでしまいますね！



この健康診断ツールは、主として非営利組織を対象にした診断ツールです。35の質問にお答えいただくだけで、簡単に診断することができます。ぜひ、みなさまの組織の「いま」を知るきっかけとしてお試しください。

あなたの所属する法人形態を選択した後、[診断開始](#)へ進んでください：

12月1日公開

診断数：367件  
2013. 3. 12日現在



2012年12月30日付京都新聞朝刊

診断開始

情報保護

ホームページバナー

累計

診断数：367回

選択してください... ▼



この診断ツールはスマホ・タブレットに対応しています。



この組織健康診断ツールをソーシャルネットワークで教えることができます：





## 「WEB健康診断」 結 果



あなたの組織の健康状態は  
**注意が必要です**

### 診断結果



### 健康度は44点でした。

あなたの所属する組織・団体の健康状態は、**注意が必要です**。

組織的な課題が散逸しています。大きな問題となる前に課題を整理し、第三者の意見も踏まえながら、組織全体で課題解決に向けて取り組んでください。

さらに詳しく▶



### あなたの所属する組織・団体はどのような状態にありますか？

セクション：1/5

❶ 新しいスタッフがなかなか入ってこない、またはスタッフが定着しない

は い いいえ

❷ 呼びかけると協力者（ボランティア含む）が集まる

は い いいえ

❸ 寄付金・会員が減ってきている

は い いいえ

❹ お金の管理が不透明（不適切）で、信頼できない

は い いいえ

❺ 負担が特定の個人に集中している

は い いいえ

これまでの受診総数：367人

良好・やや良好の割合



224人が良好・やや良好な診断結果を得ています。

注意や改善が必要な割合





## 組織の健康相談－組織体質改善プログラム

【募集!】プレ評価体験／組織の健康・体質改善相談

2012.09.22

当機構では、第三者認証（ステップ3）のシステムを活用したプレ評価体験や組織の健康相談、組織の体質改善を一緒に考え、みなさまの「組織のいま」を知るきっかけや組織基盤づくりをめざし、下記のとおり希望団体を募集します。

【対象団体】 組織評価や改善に関心をお持ちの団体（主たる事業所が京都府内にある団体）

【募集プログラム】

①プレ評価体験 10団体（1回＝1～2時間）

②組織の健康相談 40団体（1相談＝1～2時間）

③組織の体質改善相談 10団体（1相談2時間×2回まで）

社会的認証システム－第三者認証（ステップ3）活用  
組織の健康相談・体質改善支援プログラム企画

組織の健康相談・体質改善支援とプレ評価体験

無料

希望の団体募集

現在の組織状態は？

組織として直面している課題は何か！

組織の変革をどう乗り越える！？

などなど、組織を見つめる機会に活用ください。



社会的認証推進機構は、「京都発・全国初」の市民セクターにおけるNPO・市民活動団体等の評価・認証・コンサルを推進する機関です。市民や社会とNPO／市民活動団体等相互の利益や関係性を深め、組織や活動の「社会的信頼」を醸成するシステムが広く活用されることで、新しい価値を創造し発信することを使命に2011年2月に設立し、4月以降本格的に組織のコンサルテーションや評価・認証システムの運用を行っています。

『情報開示システム－公益活動ポータルサイトきょうえん』を活用した「ステップ1（ガイダンス認証）」「ステップ2（ヒアリング認証）」取得を経て、現在、訪問調査（サイトビジット）による社会的認証システム－第三者認証（ステップ3）を取得いただいている団体は20数団体にのぼっています。

今回は、第三者認証（ステップ3）のシステムを活用したプレ評価体験や組織の健康相談、組織の体質改善を一緒に考え、みなさまの「組織のいま」を知るきっかけや組織基盤づくりをめざし、下記のとおり希望団体を募集します。

記

【対象団体】 組織評価や改善に関心をお持ちの団体（主たる事業所が京都府内にある団体）

【募集プログラム】 ①プレ評価体験 10団体（1回＝1～2時間）

②組織の健康相談 40団体（1相談＝1～2時間）

③組織の体質改善相談 10団体（1相談2時間×2回まで）

【費用】 無料（訪問時の交通費等も無料）

【締め切り】 定数になり次第締め切らせていただきます（受付先着順）

※ご希望の団体は、①団体名②担当者名③連絡先等を明記のうえメールまたはお電話でご連絡ください。

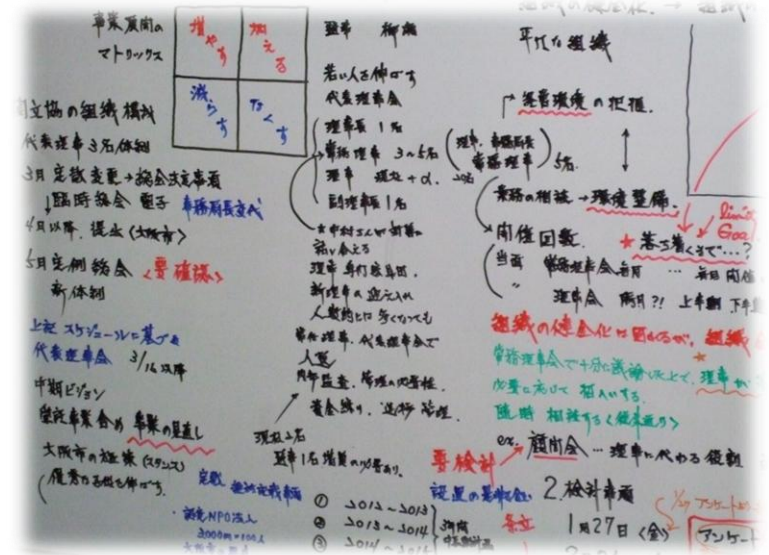
【申込み先】 E-mail: [takayuki-h@wirtrust.jp](mailto:takayuki-h@wirtrust.jp) / 電話: 075 (542) 0205  
社会的認証推進機構事務局（平尾）まで

本機関は、京都府の「新しい公共政策事業」の委託事業として実施します



第2段階「組織の健康相談(定性的支援)」  
↓ 35団体(想定40団体)

☆ステップ3訪問調査時等に合わせ、法令や定款に沿った組織運営ができているかどうか等のヒアリングを行い、課題の抽出と現状を共有する。



第3段階「組織体質改善プログラム(定量的支援)」  
↓ 13団体・24回(想定10団体・20回)



## ☆団体の課題・テーマに合わせた導入的コンサル

- ・中長期計画の作成について
- ・組織・理事会のガバナンスについて
- ・組織構造の変革や立て直しについて
- ・法人の選択と組織・事業デザインについて
- ・人材育成と事業構築について
- ・他セクターとの協働について etc

## 組織力探訪－NPO

### 「10年の曲がり角症候群」処方箋のひとつとしての 想定成果から

本事業は、当機構が運用する「社会的認証システム」を活用したもう一つの専門的な機能として位置付けています。

第三者認証(ステップ3)は、支援者側の視点に立った「信頼」の流通により社会資源を促す(**Trust & Review**)ものです。

本事業は、「社会的認証システム」の客観的な視点から組織の状態を把握し、組織やガバナンス・マネジメントの改善(**Improvement**)につなげていくものとして、その成果を発揮するものとしています。

「公益性の高い信頼のできる組織」であるからこそ、組織の体質改善を図り、そもそもの組織ミッションや基本方針に沿った適切な制度的(人格的)環境による適切な運営・協働環境の構築(**Partnership**)を行い、適切な寄付・助成支援の受入れ体制(**Fundraising**)を構築し、体質の改善を図っていくことを支援の成果として位置付けています。

「支えるということは、支えられるということです」この関係性が成立しなければ、持続可能な民間サポートは育ちません。組織基盤強化はどの団体にも必要ですが、すべての団体がその成果を社会と共有できるとは限りません。組織性と事業性のバランスが求められています。

